令和７年度　衆議院海外派遣　報告書概要

令和７年 10 月６日

１．団名

衆議院ＥＵ並びにドイツ、イタリア及びフランスにおける防災対策等調査議員団

２．目的

ＥＵ並びにドイツ、イタリア及びフランスにおける防災対策等に関する調査のため

３．派遣議員団

団長　東日本大震災復興・防災・災害対策に関する特別委員会　理事		近藤　和也（立憲）
	同	小熊　慎司（立憲）
	同	菊池大二郎（国民）
同行　衆議院第三特別調査室首席調査員		小林　和彦

４．派遣期間

令和７年９月１５日（月）から２４日（水）までの１０日間

５．派遣国

ドイツ連邦共和国、ベルギー王国、イタリア共和国、フランス共和国

６．主な調査内容

（１）ドイツ連邦共和国

①ＢＢＫ（連邦市民保護・災害支援庁）を訪問し、市民保護システムの概要、連邦と州の役割分担、ＥＵ市民保護メカニズムとの関係、ＴＨＷ（連邦技術支援隊）の主要活動、「緊急事態における防災対策と適切な行動のためのガイド」の改定等について、説明を聴取し、意見交換を行った。

②ＢＡＢＺ（連邦市民保護・民間防衛アカデミー）を訪問し、施設を視察するとともに、当該施設の市民保護における役割、訓練カリキュラムの概要等について説明を聴取し、意見交換を行った。

（２）ベルギー王国

ＤＧ　ＥＣＨＯ（欧州委員会人道支援・市民保護総局）を訪問し、ＥＵ市民保護メカニズムの概要、最近の対応例、ＥＵ防災戦略、ＥＵ備蓄戦略等について説明を聴取し、意見交換を行うとともに、施設内の緊急対応調整センターを視察した。

（３）イタリア共和国

①アブルッツォ州を訪問し、2009 年４月に発生したラクイラ地震からの復興状況等について、ラクイラ市復興特別事務所及びラクイラ市近郊復興特別事務所より説明を聴取した。

また、アブルッツォ州の防災倉庫を視察した。

②ラッツィオ州市民保護局を訪問し、組織・体制、市民保護制度の概要、ボランティアとの関係、緊急連絡番号 112 の運用等について説明を聴取し、意見交換を行うとともに、施設を視察した。

③イタリア国立地球物理学・火山学研究所を訪問し、同研究所の組織概要、観測の内容等の説明を聴取し、意見交換を行うとともに、施設を視察した。

④イタリア赤十字社を訪問し、同社の活動の概要、ボランティアとの関係等について説明を聴取し、意見交換を行うとともに、施設、装備、備蓄倉庫等を視察した。

（４）フランス共和国

①ドローム県のトリカスタン原子力発電所を訪問し、同発電所の概要、自然災害対策、危機管理体制等について説明を聴取し、施設を視察した。

②内務省市民安全・危機管理総局を訪問し、フランスにおける原子力防災等について説明を聴取し、意見交換を行った。

（注）報告書概要は、速報性を重視した概要版として作成・掲載しているものです。詳細な内容については報告書を御参照ください。